

資料2

No	病院名	二次医療圏	前回提出年度	分類	病床種別（許可病床ベース）										病床機能（前回提出時と今回提出時は稼働病床ベース）																			その他の変更点	備考		
					前回提出時					今回提出時					前回提出時							今回提出時							2025年								
					一般	療養	精神	結核	感染症	計	一般	療養	精神	結核	感染症	計	高度	急性	回復	慢性	休棟	介護	計	高度	急性	回復	慢性	休棟	計	高度	急性	回復	慢性			休棟	計
1	亀田森の里病院	県央	2023	A	62					62	62					62			62				62			60		2	62			60		2	62	【指定・届出等の状況】 地域包括ケア病棟：30床→34床	2床休床
2	東名厚木病院	県央	2018	A	282					282	289					289	8	214	60				282	8	274				282	8	281				289	【指定・届出等の状況】 緩和ケア病棟：14床→21床 令和5年度病床整備事前協議で、緩和ケア病床7床配分済 過去に地域包括ケア病床60床を回復期として報告していたが、病床機能報告では令和元年度から急性期として報告しており、整合性をとるために今回急性期機能に修正を行った。	

プランの変更内容	取扱い
①高度急性期 ⇒ 急性期	【Aタイプ】 病院の意向を受け止めつつ協議（情報共有）する案件
②急性期 ⇒ 回復期	
③回復期 ⇒ 慢性期	
④慢性期 ⇒ 回復期	
⑤同一機能内の変更等（⑨⑩⑪は除く）	
⑥その他	【Bタイプ】 病院の意向を受け止める必要はあるものの、特に慎重な協議を求める案件
⑦急性期 ⇒ 高度急性期	
⑧回復期 ⇒ 急性期	
⑨過去に病床配分を受けた病床の機能変更	【Cタイプ】 一定の要件を満たす必要があるとともに、特に慎重な協議を求める案件
⑩過去に県の補助を受けて整備した病床の機能変更	
⑪事業承継を受けた病床の機能変更	